

# 運賃改定の申請について

2019年5月10日  
北海道旅客鉄道株式会社

# はじめに

## □ 目的

当社は、道内人口の減少や高規格幹線道路の整備等の影響を受け、鉄道事業収入が伸び悩む中、「絶対に守るべき安全の基準を絶対に維持する」ために必要となる安全投資と修繕に関する費用を確保することから、毎年400億円規模の営業赤字が発生する収支構造となっています。

今後も、安全確保のための経費を確保しつつ、

- ① 鉄道の競争力を維持すべく輸送サービスの向上
- ② ご利用が少なく鉄道を持続的に維持する仕組みの構築が必要な線区の維持

を図るため、当社の最大限の経営努力を前提として、関係者からのご支援をいただきつつ、お客様に費用の一部をご負担いただきたく、運賃の改定を申請いたしました。

## □ 運賃改定予定日

- 令和元年10月1日（消費税率の引き上げに合わせて実施）

## □ 改定率および増収額

- 改定率：当社の旅客運輸収入全体で9.1%（消費税込11.1%）を予定
- 増収額：年間40億円を計画

## □ 認可申請

- 認可申請日                   ： 令和元年5月10日

# 運賃改定の概要

## (1) 普通旅客運賃

- 平均で13.6%（消費税率引き上げ分を含め15.7%）の改定

### 【100kmまでのご利用の運賃額】

- 賃率に抛らない「対キロ区間制運賃」※を導入

※ 距離をいくつかの区分に分割し  
区分毎に運賃を定める方法

### 【101km以上200kmまでのご利用の運賃額】

- 200kmまでの賃率は1.1倍程度引き上げ
- 「運賃額」 = 「賃率」 × 「乗車距離」

### 【201km以上のご利用の運賃額】

- 200kmを超えた区間の賃率は据え置き
- 「運賃額」 = 「200kmまでの運賃額」 + 「賃率」 × 「200kmを超えた乗車距離」

### 【近距離区間における普通旅客運賃（幹線）の改定額】

	札幌から	現行	改定後	値上がり幅
初乗り（1～3km）	桑園 苗穂	170円	200円	+30円
4～6km	琴似 白石	210円	250円	+40円
7～10km	発寒 平和	220円	290円	+70円
11～15km	手稲 新札幌	260円	340円	+80円
16～20km	ほしみ	360円	440円	+80円
⋮				

# 運賃改定の概要

## (2) 定期旅客運賃（100kmまでの設定）

- 普通運賃の改定に基づき改定
- 割引率は据え置き

## (3) 加算運賃

- 新千歳空港アクセス輸送開始に伴う設備投資にかかるコストに充てるため、平成4年7月のアクセス輸送開始時より、千歳線（南千歳駅～新千歳空港駅間）を乗車されるお客様から加算運賃として140円を収受
- 当該区間の利用者数が堅調に推移し、加算運賃収入等による設備投資額等の回収が順調に進捗（回収率85.3%、H29年度末時点）
- そのため、このたびの運賃改定が認可された場合、20円に引き下げる届出を行う予定

【例】札幌～新千歳空港：現行 1,070円（うち加算運賃 140円）→ 改定後 1,150円（同 20円）

## (4) 料金

- 特急料金や座席指定料金などの料金については、消費税率の引き上げ分のみを転嫁、増収を目的とした改定は実施せず

# 主な利用者サービスの向上策

## (1) 新千歳空港アクセス 輸送の強化

- 札幌～新千歳空港を結ぶ  
快速エアポートの増発



## (4) H100形一般気動車の新製

- 主にローカル線で運行している  
老朽化した一般気動車の置き換え



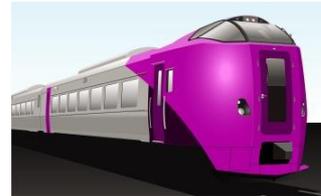
## (2) 車内における無料Wi-Fiサービスの 提供

- 北海道新幹線、快速エアポート  
で実施



## (5) 多目的車両の新製・ 一般車両の観光列車化

- 老朽化したリゾート車両の置き換え等
- キハ40形「紫水」号「山明」号の投入



## (3) 261系特急気動車の新製

- 老朽化した特急車両の置き換え



## (6) 駅整備による まちづくりへの協力

- 民族共生象徴空間開設に伴う  
白老駅周辺整備事業



# 他交通機関との運賃比較 (札幌エリア)

## ■ 初乗り

	JR (幹線)	地下鉄
普通	200 (170)	210 (200)
通勤	6,600 (5,600)	8,820 (8,640)
通学	3,430 (2,910)	5,040 (4,940)

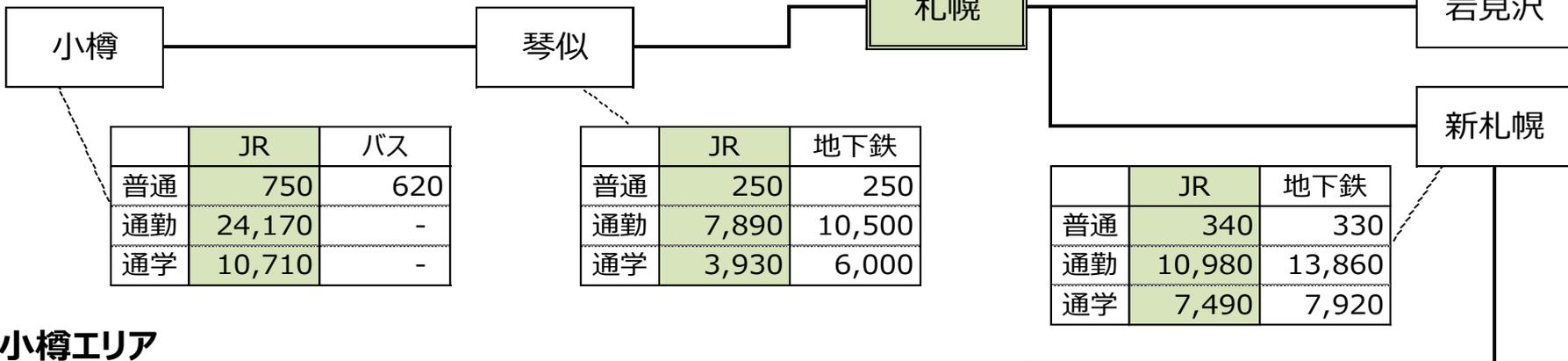
	JR	地下鉄
普通	300	250
通勤	9,580	10,500
通学	6,230	6,000

	JR	バス
普通	970	800
通勤	29,040	※ 22,920
通学	12,110	

- ※ カッコ内は現行運賃
- ※ JRの運賃は、認可申請額
- ※ 地下鉄の運賃は、札幌市議会で可決された改正予定額
- ※ バスの運賃は、現行の運賃に1.1/1.08を乗じて算定した想定額
- ※ 定期は1ヶ月定期の金額、通学は高校生の金額を記載

※ 40枚回数券

## ■ 札幌エリア (札幌～近郊主要区間)



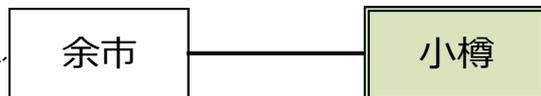
	JR	バス
普通	750	620
通勤	24,170	-
通学	10,710	-

	JR	地下鉄
普通	250	250
通勤	7,890	10,500
通学	3,930	6,000

	JR	地下鉄
普通	340	330
通勤	10,980	13,860
通学	7,490	7,920

## ■ 小樽エリア

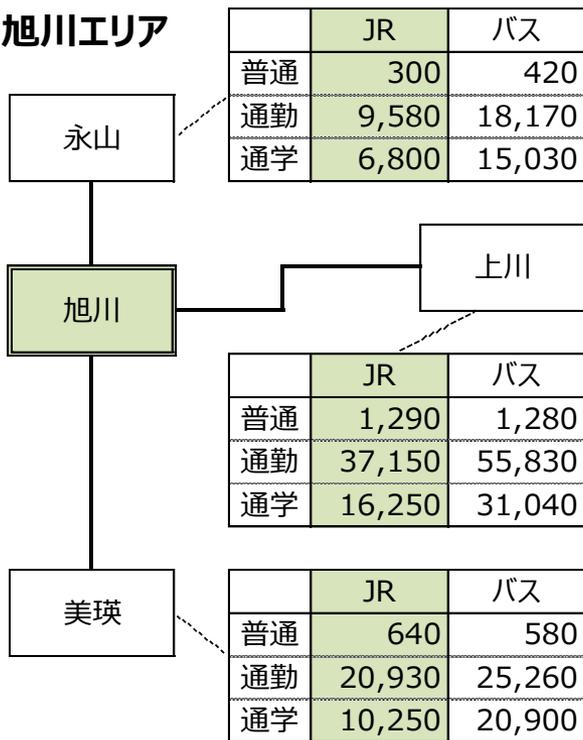
	JR	バス
普通	440	440
通勤	14,100	19,250
通学	9,820	15,400



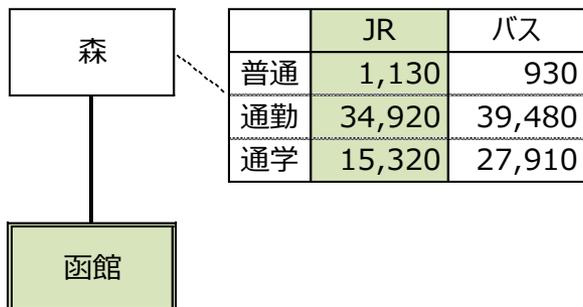
	JR	バス
普通	1,150	1,120
通勤	34,290	-
通学	14,710	-

# 他交通機関との運賃比較 (道南・道北・道東エリア)

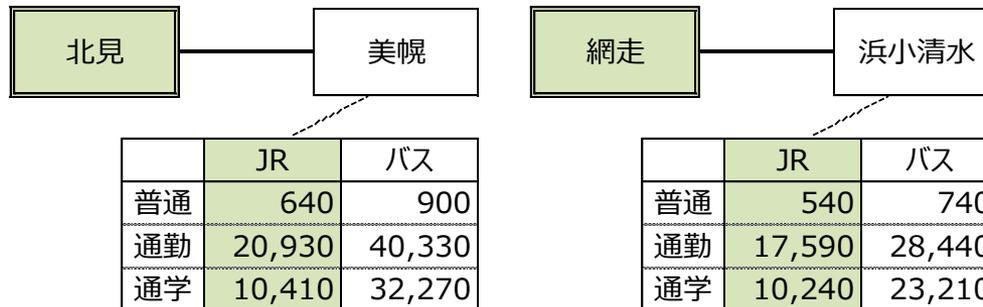
## ■旭川エリア



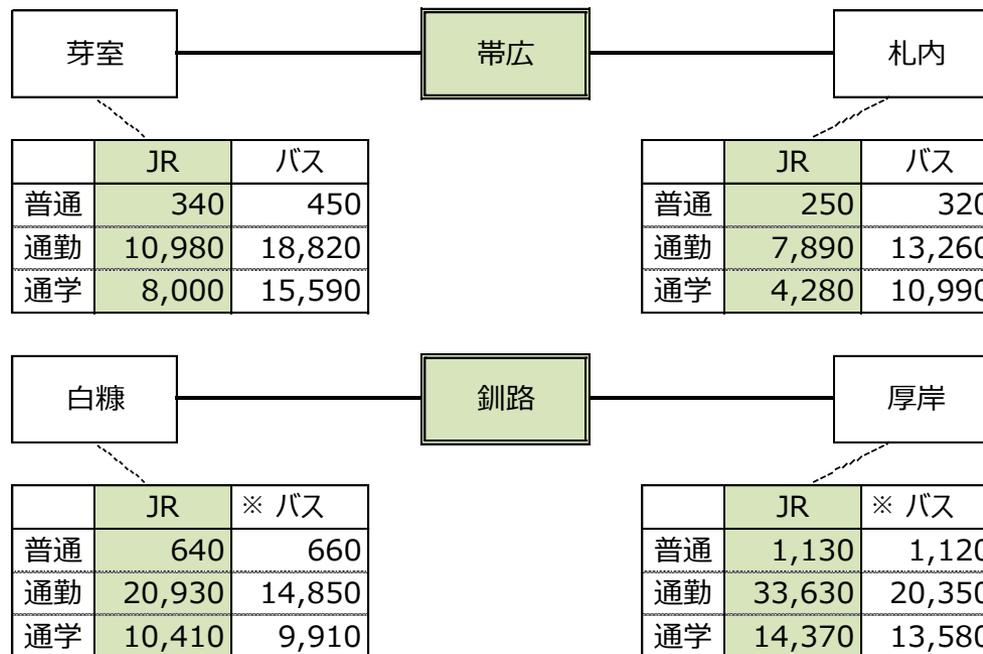
## ■函館エリア



## ■北見・網走エリア



## ■帯広・釧路エリア



※ 定期運賃はとくとく定期券 (行政区域内乗り放題バス) の金額

※ 通学用は3ヶ月設定のみのため、3で除した金額を記載